

ありのままをお伝えする季刊誌

2020

SUZUCHU VOL.60 NOW

冬

- 発行日 2020年1月1日
- 発行 鈴鹿中央総合病院
- 編集 鈴鹿中央総合病院広報委員会
〒513-8630 鈴鹿市安塚町山之花1275-53
TEL 059-382-1311
URL http://www.miekosei.or.jp/2_sch/
- 編集協力 TCK名古屋

【道】

…その先にあるもの
チーム力を上げる

■Salon de news

- モニター委員会の開催
- 防火・防災訓練実施
- 臨床研修評価の再認定

■教えてQ&A

大腸ポリープについて

■院内【知っ得! 辞典】

「検診マンモグラフィ撮影認定診療放射線技師」

■誌面でクッキング

具だくさん雑煮



道 チーム力を上げる

…その先にあるもの



新たなスタート

北館が完成し1年、そして本館の改修工事もこの9月に完了し、新たなスタートを切っている。今号は森院長に話を聞いた。

「働く環境が改善されたことで、職員モチベーションがあがったのは間違いないですね。職員にとっても患者さんにとっても過ごしやすい環境になったと自負しております。本館改修で一番力を発揮しているのが救急センターでしょうか。長い間懸案であった80%前半の救急応需率が、救急外来リニューアル稼働後からは平均して96%を維持しています。呼吸器センターも診察室だけだったのが、処置室を設けることができました。



た。呼吸器疾患では、気管支鏡が必要な治療があります。気管支鏡は内視鏡センターにありますので、内視鏡センターとも隣同士になったことで、動線もよくなりました。細菌感染対策の施された空調設備の整った透視室で、サポートしながら気管支鏡の治療を行います。また、一次脳卒中センターを立ち上げました。原則として365日24時間、脳卒中のケア、血栓を溶かす治療など、超急性期を含めた急性期を受け入れます。本館トイレも綺麗になり、車いすで入る事のできるスペースの広めな身障者用トイレも改良設置しました。

コンビニ、イートインスペースも院内に整い、現在は正面玄関に医師診療案内デジタル化の準備を進めています」。

急性期病院として救急の受入は当然であるが、限られたベッド数で応需するためには病院完結型ではなく地域完結型が理想だという。そのため第一歩としてPFM(※1)プロジェクトの運用も開始している。

「PFMとは、入院前から退院後までを一貫して支援する仕組みです。病院が患者さんの病状や生活状況などの基本情報を入院前に把握することで、入院計画を立てやすくし、退院後は地域と連携しながら、患者さんがスムーズに生活の場に戻れるように支援します。そのための病病連携、病診連携への取り組みをさらに強固にして参りたいと思います」。退院したら終わりという病院完結型から、その先の、暮らしまでイメージした地域完結型へ。こうしたPFMの本質を考えた時、地域との連携は大変重要なポイントとなる。

今年のテーマ

昨年、日本中が沸いたラグビーワールドカップ。流行語大賞にも選

ばれた「ONE TEAM」とは、いろいろな背景を持つ、いろいろな民族の選手が集まり、一つの目標に向かって一丸となり、国のために戦ったことで生まれた言葉であるが、医療の世界にも「チーム医療」という大切な柱がある。森院長は、

「ワンフォオール、オールフォワン」という言葉は一般的に「一人はみんなのために、みんなは一人のために」といわれていますが、実は「みんなは一つの目標のために」という言葉が正しかったという説があります。病院も全職員がベクトルを同じくし、一つの目標にみんなの力を向けていくことが院長の役割だと思っています。職員が襟を正すきっかけとなった昨年のテーマ「接遇」は継続しつつ、今年は「ワンチーム」をスローガンにチーム力を上げ、地域医療に貢献して参りたいと思います」。

取材・撮影 TCK名古屋

解説室

※ PFM

PFM (Patient Flow Management)とは、医師の指示により予定入院患者の情報を他職種が連携して入院前に把握し、問題解決を図ることで、入院前から退院後までのながれ(Flow)をマネジメントする運用である。

SUZUCHU 外来診療担当表 ※裏面の外来のご案内もご覧ください

(2020年1月17日現在)

診療科目	診察室	月	火	水	木	金
内科	1診 新患	(循) 小西克尚	(循) 大学医	(循) 太田覚史	(循) 渡邊清孝	(循) 北村哲也
	2診 新患	(消) 向 克巳	(胆・脾) 松崎晋平	(消) 齊藤知規	(肝) 岡野 宏	(消) 佐瀬友博
	3診 新患	(血・腫) 川上恵基		(消) 磯野功明		(消) 熊澤広朗
	再診予約		(血・腫) 川上恵基		(血・腫) 川上恵基	
	4診 再診予約	(肝) 西村 晃	(肝) 西村 晃	(肝) 西村 晃	(胆・脾) 松崎晋平	(消) 野瀬賢治
	5診 再診予約	(循) 北村哲也	(消) 佐瀬友博	(循) 北村哲也	(循) 濱田正行	(循) 濱田正行
	6診 再診予約	(肝) 岡野 宏	(消) 向 克巳	(消) 午前 向 克巳 (腎) 午後 早川温子	(消) 齊藤知規	(腎) 担当医
	7診 再診予約	午前(循) 森 拓也 午後(循) 水谷花菜	(血) 伊藤竜吾	(循) 渡邊清孝	(循) 太田覚史	午前(循) 小西克尚 午後(循) 岡野 晃
	8診 再診予約	午前(一般内科) 山本伸仁 午後(腎) 田中紘也	(消) 熊澤広朗	(血) 中村彰秀	午前(一般外科) 山本伸仁 午後(腫) 山本彩人	(循) 森 拓也
	9診 再診予約	(膠原病) 大学医	新患(血内) 大学医	(血) 午前・山口智弘 (腎) 午後・原田慎一	新患(血) 伊藤竜吾	(腫) 水野聡朗
	10診 新患再診予約	新患(消化器) 田中宏樹	新患(消化器) 栃尾智正	新患(腎臓) 田中紘也	(消) 午前 磯野功明 (消) 午後 朝川大輝	午前(胆・脾) 松崎晋平 午後(肝) 岡野 宏
11診 新患再診予約	新患(循) 山本彩人		(消) 田中宏樹		(消) 栃尾智正	
眼科	1診	(初診) 有馬美香	有馬美香		(初診) 有馬美香	有馬美香
	2診	間瀬陽子	(初診) 湯浅 湖	(初診医)	間瀬陽子	(初診) 間瀬陽子
	3診	湯浅 湖	間瀬陽子		湯浅 湖	湯浅 湖
	午後	手術	予約検査	予約検査	手術	予約検査
小児科	1診	藤原 卓	西 英明	西 英明	西 英明	藤原 卓
	2診		(腎) 下野吉樹	藤原 卓	(腎) 下野吉樹	
	3診 特殊外来				第1・3・5中野千鶴子	篠木敏彦(第2週のみ)
	午後	検査(予約制)	予防接種(予約制)			乳児健診(4.7.10か月乳児)
耳鼻咽喉科	1診 再診予約	鈴木慎也	藤田祐一	藤田祐一	藤田祐一	鈴木慎也
	2診 初診	藤田祐一(初診紹介のみ)	初診紹介のみ	鈴木慎也(初診紹介のみ)	初診休診	藤田祐一(初診紹介のみ)
呼吸器センター (内科・外科)	1診 午前(予約)	(呼内) 小林裕康	(呼外) 設楽将之	(呼外) 川野 理	(呼内) 小久江友里恵	(呼内) 小林裕康
	1診 午後(予約)	(呼内) 小林裕康	(呼内) 岡野智仁			
	2診 新患	(呼内) 藤本 源	(呼外) 深井一郎	(呼内) 高木健裕	(呼内) 小林裕康	(呼外) 深井一郎
3診 予約		(呼内) 小久江友里恵				
心臓血管外科					伊藤久人	
外科	1診 新患	濱田賢司	小倉正臣	大森隆夫	金兒博司	田岡大樹
	2診 予約	金兒博司	濱田賢司	田岡大樹	小倉正臣	大森隆夫
	3診	赤尾希美	赤尾希美	休診	畑中友秀	休診
整形外科	1診再診(予約)	森川正和	長尾信人	山田浩之	長尾信人	國分直樹
	2診再診(予約)	大学医	森川正和	稲田 均(リウマチ)	稲田 均(一般)	稲田 均(リウマチ・一般)
	3診 新患	長尾信人(紹介のみ)	國分直樹	大学医(紹介のみ)	初診休診	森川正和
	4診再診(予約)			森川正和	大学医	
脳神経外科	1診	(初診) 清水重利	(再診) 森川篤憲	清水重利	交替制	初診・一般・脊髄 土屋拓郎
	2診	土屋拓郎	交替制	(再診) 中島英貴		担当医
脳神経内科	1診 新患	伊藤伸朗	高島慎吾	牧 聡樹	伊藤伸朗	牧 聡樹
	2診	(午前新患) 高島慎吾	牧 聡樹	伊藤伸朗	(午前新患) 津村奈津実	高島慎吾
	3診				葛原茂樹(予約制)	
皮膚科	1診 午前	山際秋沙	大学医	山際秋沙	大学医	手術
	1診 午後(再診予約)	山際秋沙		山際秋沙	(受付8:30~10:30)	山際秋沙
精神科	1診 完全予約			(予約) 川喜田昌彦		(予約) 川喜田昌彦
緩和ケア内科	1診 完全予約		入棟相談外来 午前(予約) 寺邊政宏	午後(予約) 寺邊政宏	午前(予約) 寺邊政宏	
産婦人科	1診 再診	矢納研二	矢納研二	丹羽正幸	丹羽正幸	矢納研二
	2診 初診・妊婦	丹羽正幸	丹羽正幸	矢納研二	矢納研二	丹羽正幸
泌尿器科	1診 新患	担当医	景山拓海	井上貴博	金井優博	西川武友
	2診 予約再来	金井優博	西川武友	長谷川万里子	西川武友	景山拓海
	3診 予約のみ					長谷川万里子
放射線治療科	完全予約	村田るみ	村田るみ/丹羽正成	村田るみ	丹羽正成	村田るみ/丹羽正成
病理診断科	完全予約	(予約) 村田哲也	(予約) 村田哲也	(予約) 村田哲也	(予約) 村田哲也	(予約) 村田哲也
健診センター	1診	作野功典	作野功典	作野功典	作野功典	作野功典
	2診	第1・3西村 晃 第2・4・5濱田正行	西村晃	西村 晃 (脳ドック) 森川篤憲	西村晃	西村 晃 (脳ドック) 森川篤憲

特殊外来

ご予約は各科外来へお願いします
TEL059-382-1311(代)

ベースメーカー外来 第1水曜・第2金曜日 14:00~(要予約)

眼科

レーザー治療 火・水・金曜日午後要予約
斜視・弱視外来 火・水・金曜日午後要予約
眼内注射 毎週火曜日(要予約)
(但し、初診は予約不可のため
外来診療受付時間内に来院してください)
予約時間は検査開始時間になります。

小児科

金曜日 午後 乳児健診(要予約)
第1・3・5水曜日 午後 発達・神経外来(要予約)
火曜日 午後 予防接種(要予約)
水曜日 午後 肥満・成長ホルモン外来(要予約)
第2金曜日 午後 小児リウマチ膠原病外来(要予約)

耳鼻咽喉科

FNA検査 木曜日 午後(要予約)

外科

ストマ外来 水・木曜日14:00~(要予約)
乳腺外来 月曜日14:00~(要予約)

整形外科

リウマチ科 水・金曜日(要予約)
診察予約電話受付時間:12:00~16:00

脳神経外科

ボトックス(ボツリヌス)治療(上肢・下肢の痙攣)
金曜日(土屋医師、要予約)

脳神経内科

特殊外来 木曜日午後(完全予約制)
物忘れ外来 第1・3・5水曜日14:00~16:00要予約

皮膚科

入院可 手術可

精神科

水・金曜日 完全予約制(要予約)

緩和ケア内科外来

火・水・木曜日 完全予約制(要予約)
火曜日は緩和ケア病棟 入棟相談外来のみ

産婦人科

妊婦健診 月~金曜日完全予約制(要予約)
助産師外来 月~金曜日(要予約)

麻酔科

ペインクリニック 月・火・木・金曜日
完全予約制(要予約)

放射線治療科

完全予約制(要予約)

放射線検査

CT・MRI・RI・MMG(要予約)

病理診断科

完全予約制

健診センター「オリーブ」

人間ドック・脳ドック・肺がんドック
月・火・水・木・金曜日(予約制)
*健診センターにて受付致します。TEL:059-384-1017

内科よりお願い

- ◇腎臓内科への新患紹介は(水曜日)田中紘也医師にお願いします。
- ◇消化器内科(新患)への紹介は(消化管)は月・火・水・金曜日に、(胆・脾)への紹介は月曜日(田中宏樹医師)・火曜日(松崎医師)に、(肝)への紹介は木曜日(岡野医師)にお願いします。

小児科よりお願い

- ◇腎・尿路系疾患の紹介は火・木(下野医師)にお願いします。
- ◇入院が必要な患者さまをご紹介いただきます折は、小児科外来に事前にご連絡ください。

心臓血管科よりお願い

◇入院・手術不可。静脈留置術も実施しておりますのでご了承ください。

耳鼻咽喉科よりお願い

- ◇紹介状をご持参いただけない初診患者さまは診察できません。
- ◇初診患者のご紹介は、月・火・水・金曜日をお願いします。(火・金曜日のみ受付時間8:30~10:30迄となります。)

脳神経外科よりお願い

- ◇受付時間内(8:30~11:30)にご来院ください(予約不要)。(ご紹介患者さまについては、ご予約可能です。事前に診療情報提供書をご提出いただき、ご予約をお取りください。折り返し、予約日時をご連絡いたします。)

産婦人科よりお知らせ

- ◇火曜日・金曜日の受付(新患・再来とも)は8:30~11:00となります。ご了承ください。
- ◇月・火・金曜日の2診、丹羽先生の診察は9時30分からはとなります。

呼吸器センター(内科)

◇肺結核が疑われる患者さまをご紹介いただく際には事前に来院日時のご連絡をお願いします。

呼吸器センター(外科)

◇診察のご予約をお取りいただいた場合、診察日2日前までに診療情報提供書、画像アーク、レポート、採血結果などの資料を都度または持参してください。スムーズに診察いただけるよう準備いたします。

泌尿器科よりお知らせ

◇ESWL(体外衝撃波結石破砕術)は現在行っておりません。ご了承ください。

皮膚科からのお願い

◇手術目的のご紹介は水曜日・水曜日をお願いします。

鈴鹿中央総合病院 DMAT 業務調整員（臨床工学技士） 向井 慎治

鈴鹿中央総合病院は、1997年に災害拠点病院の指定を受け22年目になります。現在は災害対策委員会が中心となり、BCP(Business continuity planning:事業継続計画)の見直しや災害教育・院内災害訓練の企画等を行っています。BCPにおいては今年から新病棟設立に伴い、自動販売機を災害時飲料提供ベンダーにし、他の企業とも災害時協定を結ぶなど災害に強い病院作りを行っています。また2008年に結成した災害派遣医療チーム(DMAT:Disaster Medical Assistance Team)は、今年で11年目を迎え、現在は外科部長の金兒先生を中心に他医師2名・看護師8名・業務調整員3名 計14名で活動しています。

最近のDMAT活動としては、熊本地

震の際に、ロジスティクスチームとして熊本県庁にて業務支援活動を行い、阿蘇地域にて救護班として医療支援活動を行ってきました。

DMAT訓練においては、県内外の内閣府主催の訓練や、最近では8月に行われた内閣府主催の首都直下型大規模地震時医療活動訓練、9月の鈴鹿市の防災訓練・10月には近畿ブロック消防訓練にも積極的に参加しています。また訓練参加だけでなく、災害時に必要な医療資機材・衛星携帯電話などの増備も進めています。

当院は鈴鹿市・亀山市内で唯一の災害拠点病院であるため、災害時には当該病院としての果たす役割は大きく、超急性期から慢性期まで対応できる事業継続計画を立案しています。災害拠点病院の指定から



22年、南海トラフ地震の危機や近年多くの風水災害が発生する中、鈴鹿市・亀山市の住民の皆様と共に助け合い、地域の自治体・消防・警察・医師会などの関連機関と連携をはかり、「自助」・「共助」・「公助」の三助をもとに「防ぎえた災害死」を少しでも減らしていけるよう、今後も様々な訓練に参加し、地域の皆様に信用され選ばれる病院でありたいと願っております。

外来のご案内

◆診療受付時間／午前8:30～11:30まで

- 診療科により診療日、診療時間が異なる場合があります。
- 再来受付機のご利用は午前7:50～11:30まで（予約再診以外）

◆休診日

- 都合により、事前連絡なく代診・休診になる場合があります。ご了承ください。
 - 土曜日・日曜日・祝日・年末年始（12月30日～1月3日）
 - 緊急の場合は休診日や診療時間帯に関わらずお問い合わせください。
- ☎ 059-382-1311（代）

◆診療申込み

初診の方および、受診する科が初めてのの方は診療申込用紙に必要事項をご記入の上、必ず保険証とあわせて新患受付にお出ください。

◆患者さんへのご案内

- 診察券はご来院の際、必ずお持ちください。各科共通で永久使用しています。
- 毎月1回、保険証の確認を行っています。3ヶ月以上、確認が取れない場合は再来受付機での受付ができません。保険証に変更

がある場合は必ず受付までお申し出ください。

- 受診の際、お車で越しの方は駐車整理券を会計後お出しいただき、駐車料金無料の磁気処理をお受けください。
- 外来担当者が都合により代診や休診になる場合があります。ご了承の程よろしくお願います。

◆紹介状をお持ちの方

- 紹介患者さん専用受付を設置いたしております。紹介状をお持ちの場合は紹介受付へお越しください。係の者がご案内させていただきます。

◆保険外併用療養費（選定療養費）について

- 初診で紹介状をお持ちでない場合は、選定療養費として5,500円（税込）をいただきます。紹介状をお持ちいただければ5,500円（税込）は不要となります。
 - 再診の患者さんで下記に該当されます折は選定療養費として2,750円（税込）をいただきます。
- ①かかりつけ医への紹介を受けたが、紹介状なしに再受診された場合
 - ②かかりつけ医への紹介を当院医師より打

診されたが、当院での診療を希望された場合

◆セカンドオピニオン外来のご案内

- 当院ではセカンドオピニオン外来を行っております。★完全予約制★ ご予約、お問い合わせは、地域連携室にて承っております。

予約・問い合わせ受付時間

月～金 9:00～16:00（年末年始・土・日・祝日除く）

☎ 059-384-1057

病院の理念

良質で高度な医療を提供することにより、地域の皆様に信頼され、選ばれる病院でありたい。

病院の目標

- 1.患者さまの尊厳重視と、公正な医療の提供
- 2.最新で高度な医療の提供
- 3.医師の説明と、患者さまの選択に基づく医療の提供
- 4.情報の開示と、セカンドオピニオンの推進
- 5.地域医療ネットワークの推進

地域連携NOW!!



INFORMATION

鈴鹿中央総合病院

研修会を行います。

本研修会は、地域の医療従事者を対象に新しい医療のあり方や見識を高めるため、毎月定期的に勉強会を行い地域医療技術向上を目的としています。

お問合せ先 地域連携室 TEL.059-384-1057 (直通)

学術講演会

日時 令和2年2月27日(木曜日) ●18:15~19:30

●鈴鹿中央総合病院/北館(新館)2階講義室

演題 「消化管エコーを利用したIBD診療の実際」

講師：ハッピー胃腸クリニック
院長/豊田 英樹先生

鈴鹿肝胆膵画像勉強会

日時 令和2年2月6日(木曜日) ●18:30~

●鈴鹿中央総合病院/北館(新館)2階講義室1

内容 「ミニレクチャー」
「症例検討」

BCT ●午前7:00~8:00

※事情により予定変更する場合があります BCT: Basic Clinical Teaching

●鈴鹿中央総合病院/北館(新館)2階講義室1

日時 令和2年1月15日(水曜日)

演題 「眼科救急疾患」

演者：眼科/有馬美香

日時 令和2年1月29日(水曜日)

演題 「腹部外傷」

演者：外科/大森隆夫

日時 令和2年2月12日(水曜日)

演題 「頭部外傷」

演者：脳神経外科/中島英貴

呼吸器疾患相談会 ●19:15~

●鈴鹿中央総合病院/北館(新館)2階講義室1

「ミニレクチャー・持ち寄り症例相談」

令和2年
1月9日
(木曜日)

令和2年
2月13日
(木曜日)

令和2年
3月12日
(木曜日)

RCC ●午前7:00~8:00

RCC: Resident Case Conference

●鈴鹿中央総合病院/北館(新館)2階講義室1

演題 「臨床研修医の経験症例発表」

※事情により予定変更する場合があります

令和2年
1月8日
(水曜日)

令和2年
1月22日
(水曜日)

令和2年
2月5日
(水曜日)

令和2年
2月19日
(水曜日)

令和2年
2月26日
(水曜日)



Happy New Year

ご近所のお医者さま

※診療日について、都合により休診または代診となることがありますので、詳しくは、各医療機関にお問い合わせください。

当院の登録医院を毎回2機関ずつ紹介しております。

上田内科クリニック



院長
上田 裕司

◆診療科

●内科●循環器科●消化器科
●呼吸器科

◆特色

当院では、心臓エコー、血管エコー、Holter心電図など循環器内科を中心に、内科一般診療を行っております。また、全身CTで、特に肺癌の早期発見に努めております。

●休診日

木曜午後 土曜午後 日曜日 祝日

●診療時間

8:30~12:00 15:00~18:30
(火曜日午後:15:00~17:00)

●所在地

〒519-0314 鈴鹿市長沢町1167-1

●電話 **059-371-6000**

浦川内科クリニック



院長
浦川 英己

◆診療科

●内科●糖尿病内科●消化器内科

◆特色

高血圧症、高脂血症、糖尿病、胃潰瘍等の患者様を診療しております。身近な町の診療医として健康に関して何なりとご相談ください。

●休診日

木曜午後 土曜午後 日曜日 祝日

●診療時間

8:30~13:00 15:00~19:00

●所在地

〒513-0801 鈴鹿市神戸8-8-20

●電話 **059-382-6611**

fax 059-382-6631

あなたからの声を、心からお待ちしています

正職員 パート

募集! 給食スタッフ

Nutrition staff recruitment wanted



まずは、お気軽に
お電話ください

お問い合わせ先 鈴鹿中央総合病院 栄養科まで TEL 059-384-1029 (直通)

SALON DE NEWS

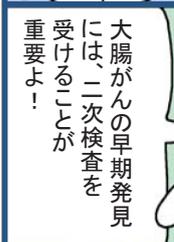
鈴木ニュース

Coffee Break

便潜血検査
陽性だったんだよね



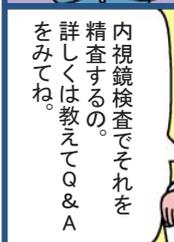
大腸がんの早期発見には、二次検査を受けることが重要よ!



大腸がん？
陽性だと大腸がんなの？



内視鏡検査でそれを精査するの。詳しくは教えてQ&Aをみてね。




防火・防災訓練実施

11月1日(金)職員参加による防火・防災訓練を実施しました。防火訓練では6階西病棟を火元と想定し、通報・初期消火・避難誘導訓練を行いました。今回の訓練では6階のベランダから3階の屋上まで滑り降りる避難器具(救助袋)の使用と消火器・消火栓を用いた実技訓練も実施しました。防災訓練では、震度6強の地震が発生したと想定し、各部署からの被災状況報告を基に対策本部で集約し、病院全体の機能を把握する初動の訓練を行いました。



臨床研修評価の再認定

卒業臨床研修評価機構による臨床研修評価を受審(更新)し、同機構が定める認定基準を達成し、令和元年11月1日付けで再認定されました。(認定期間4年)当院は毎年、研修医の採用を行っており、医師の教育機関としての役割も担っております。今後も選ばれる臨床研修病院として機能の充実を図って参ります。

モニター委員会の開催

11月17日(日)に当院、北館中会議室において第19回モニター委員会を開催しました。モニター委員会は、院外委員7名、院内委員9名で構成され、院外委員の皆さまからのモニターレポートより様々なご意見・ご感想をいただきました。この委員会で得られたご意見を参考にし、地域住民の皆さまにより良い医療サービスを提供できるよう役立てていきたいと思っております。

もしもの時、「患者様を安全かつ確実に避難させることが出来る」「災害時の病院機能維持と素早い復帰」は地域の皆様にとって非常に重要な義務です。地域の皆様にとって必要な病院で有り続ける為、病院スタッフ全員の防火・防災意識を高め、日頃から訓練・対策を行うことが大切だと考えております。

教えてQ&A

〈内視鏡部長 齊藤規規〉

「大腸ポリープ」について

Q 大腸ポリープは癌になるの？
放っておいても大丈夫？

A ポリープはがんになるポリープとありますが、がんにならないポリープとして腺腫性ポリープと呼ばれるものがあり放置すれば大きくなりがんに移行することがあります。

Q 大腸ポリープはどのようにして見つかるの？

A 大腸ポリープを見つけるための検査を行います。また排便や便が細い、腹痛などの症状がある患者さんに対しては内視鏡による精密検査を行います。内視鏡検査はポリープの形や大きさだけでなく、治療が必要かどうかを判定することができます。さらには治療できる場合にはそのまま取り除くことも可能です。



Q 切除後普通の食事はいつから食べられるの？

A ポリープの大きさや傷の深さにより制限期間は異なりますが通常は1週間、傷が大きい場合でも2週間たてば普通の食事を食べていただけます。

Q 予防法はあるの？注意することはあるの？

A 大腸がんを予防する生活習慣として野菜の摂取、運動があげられています。また良性腫瘍(腺腫)がすべてがんになるわけではありませんが、良性腫瘍(腺腫)を切除することで大腸がんによる死亡率を下げることが証明されています。

Q 大腸ポリープを内視鏡で取る時は痛くない？

A ポリープはスネアという金属のループに高周波電流を作用させて短時間で切り取ります。切り取る部分は神経が通っていないので、まず痛みは感じません。

院内 知っ得! 辞典



浅野 小葉

診療放射線技師の紹介

◆検診マンモグラフィ

撮影認定診療放射線技師

乳がん罹患率は年々増加傾向にあり、いまや11人に1人が乳がんに罹るといわれています。40歳代で罹患率はピークに達します。1度のマンモグラフィ検診をおすすめ致しますが、ただ単に撮影すればよいというわけではありません。マンモグラフィが効果を発揮するには、高い撮影技術と高度な読影力が不可欠です。

すなわち、良い検診を受けるには、撮影技師・読影医師の教育・研修と使用する撮影装置の精度管理が適切に行われている施設である必要があります。判断材料のひとつとして、厚生労働省が乳がん検診の精度維持・向上のために認められた「マンモグラフィ検診精度管理中央委員会」の認定制度があります。これによってマンモグラフィ検診の質が保たれているのです。当院のマンモグラフィ検査は、『精中委』による認定女性技師が撮影いたします。2017年7月より「マンモグラフィ検診施設画像認定」を取得し、より精度の高いマンモグラフィ撮影の為に日々、画質管理や装置の日常点検を行っております。また、できるだけ乳がん検診を身近に感じていただけるよう心がけておりますので、みなさまどうぞ安心してお気軽に当院マンモグラフィ検診にいらしてください。



～お正月の定番料理である雑煮の減塩メニュー～

貝だくさんすることで食べごたえがあり、塩分が低めな白味噌を使用し、汁を控えめにすれば塩分をカットすることができます。



貝だくさん雑煮

誌面でのクッキング



管理栄養士
永山 詩織
(ながやましおり)

貝だくさん雑煮

栄養量 1人分

エネルギー/230kcal たんぱく質/10.0g 塩分/0.7g

材料 4人分

大根	120g	鶏むね肉	120g
人参	80g	だし汁	480ml
里芋	120g	白味噌	48g
		もち	4個
		みつば	8g

作り方

- ①大根、人参をちょう切りにし、里芋、鶏むね肉を一口大に切る
- ②なべにだし汁を入れ、大根、人参、里芋、鶏むね肉を入れ、やわらかくなるまで煮る
- ③②に白味噌を加え煮込む
- ④もちをレンジで加熱し、やわらかくする
- ⑤器に④を入れ、③を盛り、みつばをのせる



みつばの代わりにゆずをのせてもおいしいですよ

ご意見に Q&A お答え します!

Q 検尿トイレ排尿時、使用時検尿カップを置くところを作ってください。

A 貴重なご意見ありがとうございます。カップホルダーの設置など、今後の検討課題とさせていただきます。

Q こんなご意見も寄せられました

3F入院〇〇の夫です。先生命を助けていただきありがとうございます。ICUの皆様、やさしく接していただきありがとうございました。僕ら家族にもやさしく

しく声をかけていただきうれしくありがとうございます。一般病棟の皆様、ていねいにやさしく接していただきありがとうございます。4人部屋が暑いように感じられました。窓際の移動を希望したが、かなわず残念でした。

温かい言葉ありがとうございます。今後も、各職員が同様の対応ができるよう努めてまいります。また、ベッドの移動については、患者さまの状態、その時の病棟の状況などによって、ご希望に沿うことができない場合もございますので、ご理解のほどよろしくお願い致します。

